

～みんなで作ろう みんなの市役所～

**川越市役所庁舎に関する市民アンケート
報告書〔概要版〕**

平成20年7月

川越市

1. 調査目的

市役所庁舎（以下「市庁舎」といいます。）は、平常時には市民にサービスを提供し、万が一の災害発生時には、防災中枢拠点として災害復旧活動の中心となる重要な施設です。

現在の市庁舎は、市制施行50周年記念事業の一環として、昭和47年に建設され、既に35年が経過したことから、老朽化や狭あい化などの深刻な問題を抱えています。

また、耐震診断の結果では、耐震性が不足し、災害時に災害復旧活動の中心となる防災中枢拠点の機能を果たすことも困難な状況となっています。しかし、耐震改修工事には、多額の費用や仮庁舎の確保などといった課題がある一方で、大幅な耐久性の向上は望めないという問題があります。

そこで、これら問題点を踏まえた上で、新たな市庁舎の建設を視野に入れ、今後の検討を進めていく上での基礎資料を得ることを目的として調査を実施しました。

2. 調査概要

調査方法	① 郵送調査	② 窓口調査	③ 調査（ホームページ）	④ 送信全体（集計）
調査設計				
(1)調査地域	川越市全域			
(2)調査対象	川越市在住の20歳以上の男女個人5,000人	川越市民		
(3)調査方法	郵送配布・郵送回収	窓口配布・郵送回収	専用WEBサイトにアクセスして入力	左記①～③の調査による
(4)調査期間	平成20年2月15日（金）から平成20年3月14日（金）			
(5)有効回収数（有効回収率）	2,717件（54.3%）	685件	575件	3,977件

3. 調査内容（各調査共通）

- (1) 市庁舎を移転する考えに関する認知度について
- (2) 最近1年間での市庁舎の利用頻度について
- (3) 新しい市庁舎の場所は川越駅西口がよいと思うかについて
- (4) 現在の市庁舎までの主な交通手段について
- (5) 市庁舎を川越駅西口に移転した場合の電車やバスの利用について
- (6) 新しい市庁舎の望ましいイメージについて
- (7) 新しい市庁舎に望む機能や施設について
- (8) 新しい市庁舎の建設で重視すべきことについて
- (9) 移転後の現在の市庁舎の活用について

4. 報告書〔概要版〕の見方

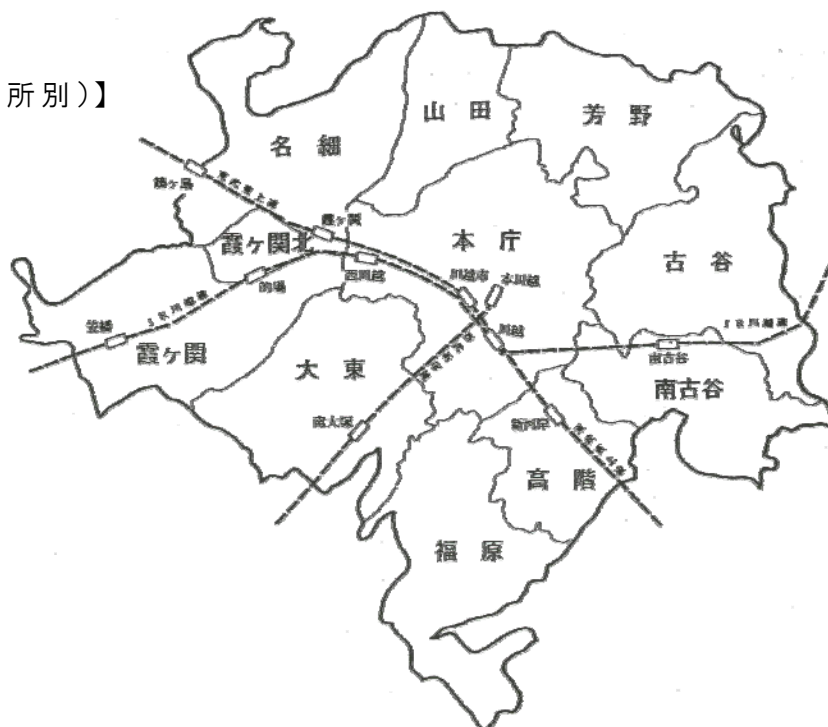
- (1) 回答は、各質問の回答者数(n)を基数とした百分率(%)で表示してあります。
- (2) 百分率は、小数第二位を四捨五入してあるため、いくつかの回答を合わせた場合に比率が合わない場合があります。また、比率の合計が100%にならない場合があります。
- (3) 複数回答の場合には、回答比率の合計が100%を超える場合があります。

5. 回答者の属性

単位 (%)

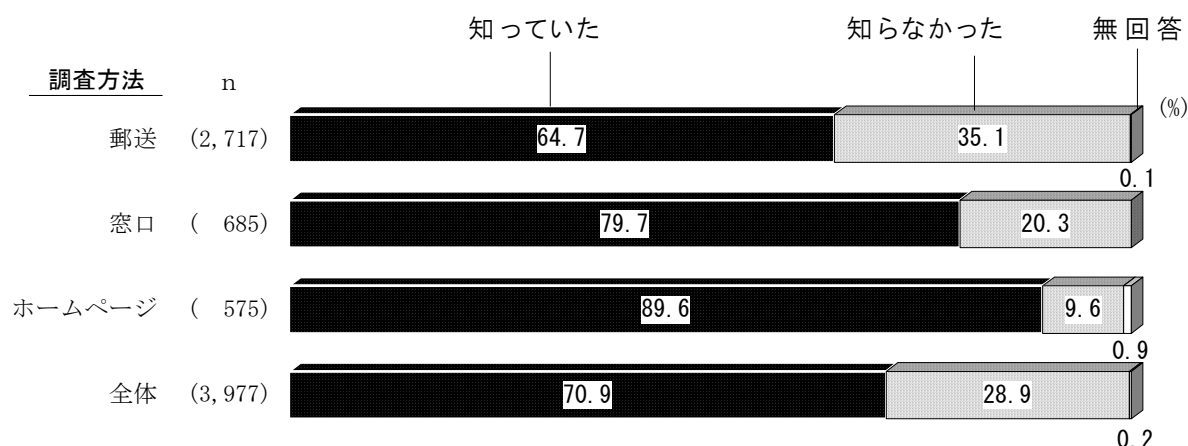
調査方法 性/年代別	① 郵送 調査	② 窓 口 調 査	調 ③ 査 ジ ホ ホ (ム H ム P ペ	ジホ送④ の ・全 集 ム窓体 計 ペ (・郵	調査方法 居住地区別	① 郵送 調査	② 窓 口 調 査	調 ③ 査 ジ ホ ホ (ム H ム P ペ	ジホ送④ の ・全 集 ム窓体 計 ペ (・郵
調査数 (件)	2,717	685	575	3,977	調査数 (件)	2,717	685	575	3,977
男性	45.1	56.1	73.4	51.1	本庁地区	30.9	55.8	51.3	38.1
女性	54.7	43.6	25.6	48.6	芳野地区	1.8	1.2	1.4	1.6
無回答	0.2	0.3	1.0	0.4	古谷地区	3.6	2.5	1.7	3.1
19歳以下	-	0.3	1.7	0.3	南古谷地区	6.7	2.6	4.3	5.7
20歳代	9.8	3.9	11.7	9.1	高階地区	13.5	7.6	8.9	11.8
30歳代	18.2	10.7	28.7	18.4	福原地区	5.4	3.8	3.5	4.9
40歳代	14.8	12.1	26.8	16.0	大東地区	10.0	8.0	10.1	9.7
50歳代	17.2	18.2	14.6	17.0	霞ヶ関地区	10.9	5.1	6.8	9.3
60歳代	22.1	31.8	12.3	22.4	霞ヶ関北地区	5.0	4.1	4.0	4.7
70歳代	13.8	20.0	3.5	13.4	名細地区	8.2	4.7	3.7	6.9
80歳以上	4.1	2.8	-	3.3	山田地区	3.4	3.5	3.1	3.4
無回答	0.0	0.1	0.7	0.2	無回答	0.5	1.2	1.2	0.7

【地区別区分図 (出張所別)】



1. 市庁舎を移転する考えに関する認知度

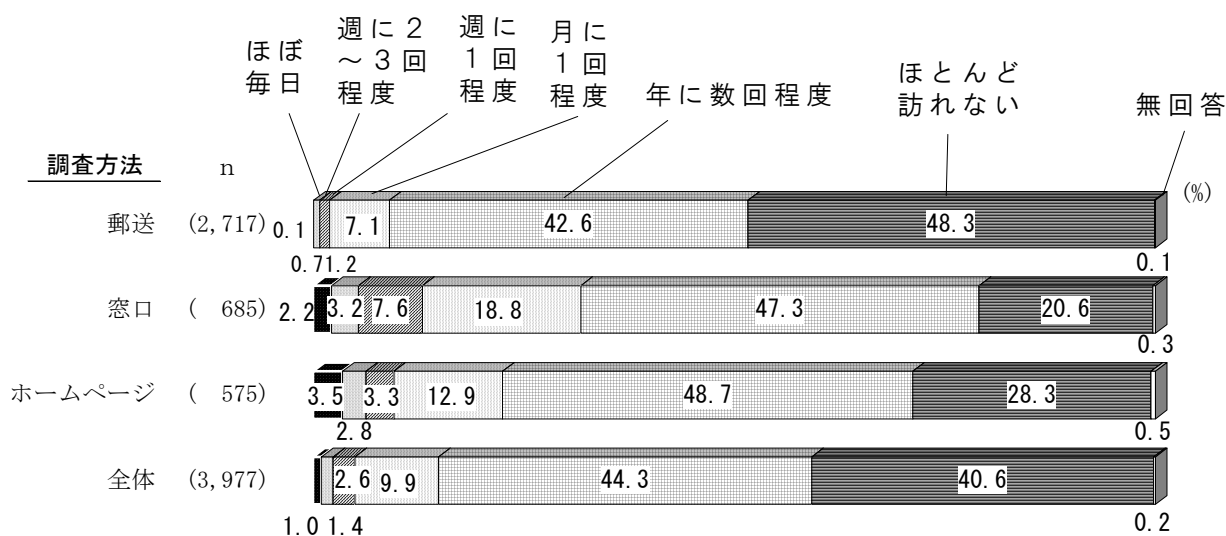
市庁舎を移転する考えに関する認知度は「知っていた」がいずれの調査でも6割以上となっており、ホームページ調査では89.6%、窓口調査では79.7%を占めています。一方、「知らなかった」は郵送調査で35.1%と比較的多くなっています。



2. 最近1年間での市庁舎の利用頻度

最近、1年の間に市庁舎に訪れた回数は、いずれの調査でも「年に数回程度」が4割台となっています。窓口調査では「月に1回程度」が18.8%と比較的多くなっています。

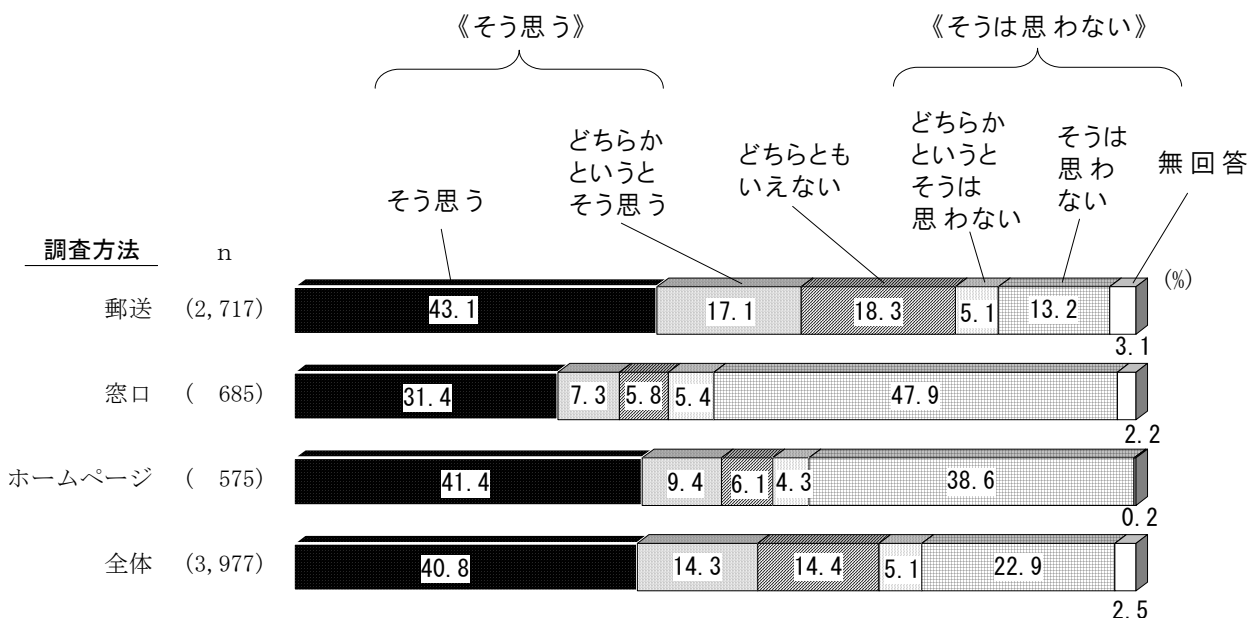
一方、「ほとんど訪れない」は郵送調査で48.3%を占めていますが、ホームページ調査（28.3%）、窓口調査（20.6%）では2割台となっており、全体集計としてみると、約4割となっています。



3. 新しい市庁舎の場所は川越駅西口がよいと思うか

新しい市庁舎の場所は川越駅西口がよいと思うかということでは、調査方法によって、傾向が異なっている様子がみられます。「そう思う」と「どちらかというと思う」をあわせた《そう思う》は郵送調査では60.2%、ホームページ調査では50.8%となっていますが、窓口調査では38.7%となっています。また、全体集計としてみると、《そう思う》は55.1%となっています。

一方、「そうは思わない」と「どちらかというと思うは思わない」をあわせた《そうは思わない》は郵送調査では18.3%と少なくなっていますが、窓口調査で53.3%、ホームページ調査で42.9%と多くなっています。これを全体集計としてみると、《そうは思わない》は28.0%となっています。



次のページでは、今回の調査で寄せられた西口移転に対する自由意見のとりまとめを記載しています。

賛成等の意見では、交通の利便性が向上することをあげる内容が多くなっています。

また、条件付での意見では、現在の無料の駐輪場の代替を考慮してもらえるのであれば、高層化・マンション併設などはせずに市庁舎は市庁舎として建設するのであれば、駅周辺の道路・駐車場事情を解消できるのであれば、賛成（あるいは容認）できるといった内容がみられます。

一方、反対等の意見では、駅前の渋滞や混雑、あるいは市の財政に与える影響を懸念する内容が多くあげられています。

単位：件

■西口移転に対する自由意見のまとめ■

※意見件数は、1人で複数の内容を記入している場合は、これを1とせず延べ件数として集計しました。

※アンケートの有効回収件数3,977件のうち、1,697件については自由意見の記入がありませんでした。

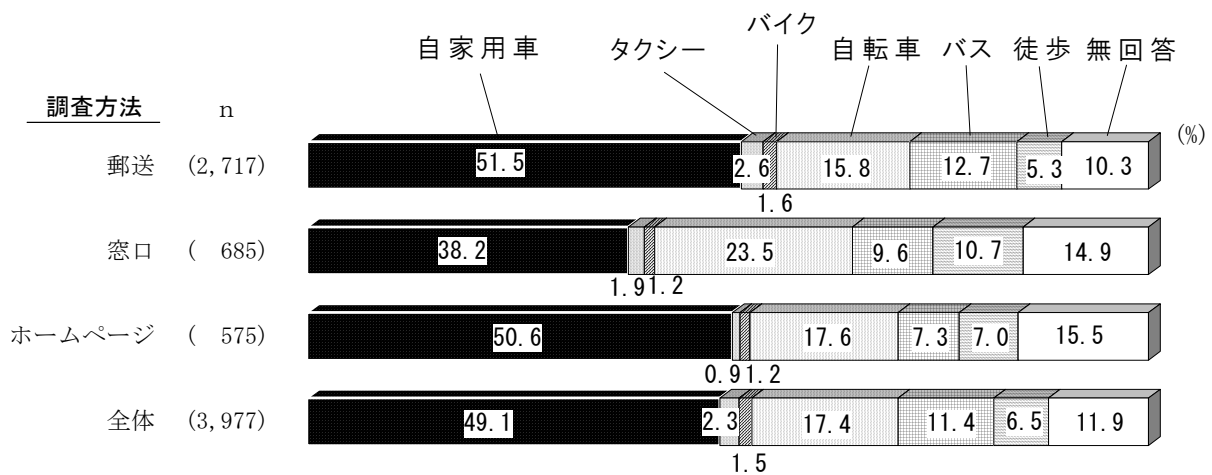
※下記の表は、寄せられた自由意見のうち、市庁舎の西口移転に関する意見をまとめたものです。

	郵送調査	窓口調査	H P 調査	全体集計
賛成／同意	215	59	78	352
駅に近いから（交通の便もよい、皆が行きやすい）	128	26	38	192
単純に賛成、楽しみ、早期建設をしてほしい	46	9	7	62
現庁舎のデメリット（狭あい、老朽、耐震性等）やコスト削減案（民間施設、商業施設導入、住居等）に同意	16	8	12	36
将来的な発展を見込める	12	6	14	32
反対意見もあるだろうが、計画を遂行してほしい	5	6	3	14
位置的に公平である	4	4	-	8
市長の手腕に期待／提案に賛同	3	-	-	3
その他	1	-	4	5
条件付きで賛成／容認	37	9	20	66
駐輪場の代替を考えてくれるなら	11	3	3	17
高層化・マンション併設はしないなら	3	2	9	14
駅周辺の道路・駐車場事情を解消できるのなら	8	2	2	12
建設費や維持費を抑えられるのなら	8	-	4	12
移転によるプラスアルファがあるなら	4	-	-	4
その他	3	2	2	7
反対／疑問	267	343	245	855
駅前が混雑する（駐車場がない、渋滞、交通事情が悪い）	37	58	50	145
税金の無駄遣い／将来にわたっての借金により市民負担が多くなる／財政の悪化を招く	48	55	27	130
庁舎の移転・建設の前に他に優先すべきことがある	28	23	22	73
単純に反対、理由が不明、必要性が理解できない	25	31	17	73
庁舎の問題点（狭あい、耐震・老朽化）やコスト削減案（民間施設、商業施設導入、住居等）には疑問がある	13	23	17	53
西口広場・駐輪場がなくなるといろいろと面倒が起こる	16	14	15	45
現所在場所（地域）がいろいろな意味からふさわしい場所である	11	20	14	45
移転のメリットがない（交通、利便性、防災、発展性）	10	17	18	45
現在の場所で建替・補強をすればよい	13	14	14	41
（候補地を利用するのはよいが）一等地に、市役所は必要ない	16	15	8	39
市長の手腕に疑問／提案へ同意できない	2	23	10	35
窓口程度の機能で間に合う／アトレ内出張所があれば十分だから	13	7	12	32
現庁舎付近（北部）の衰退や周辺商店に損害を与える	12	8	5	25
庁舎の問題点（狭あい、耐震・老朽化）は工夫で対処すべき	6	11	2	19
職員・業者だけがよければよいのか	3	4	5	12
遠くなる	9	2	-	11
アクセスの悪さはシャトルバスの充実で解消する	3	2	5	10
何のための道路拡張工事だったのか	-	8	-	8
移転先は敷地面積が狭く、高層化で不便や駐車場の確保が困難ではないか	2	3	2	7
利権絡みの計画かと勘ぐりたくなる	-	3	2	5
その他	-	2	-	2

4. 現在の市庁舎までの主な交通手段

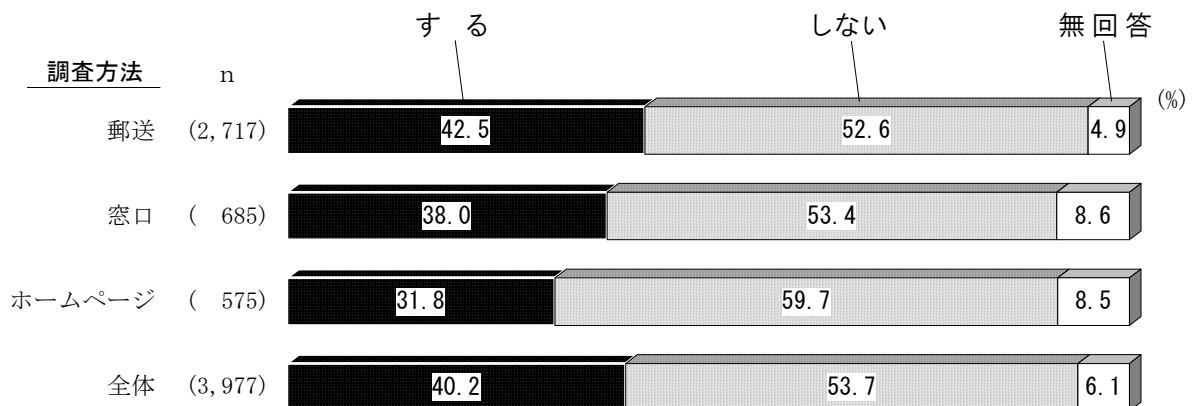
現在の市庁舎までの主な交通手段は「自家用車」が郵送調査（51.5%）、ホームページ調査（50.6%）で半数を超え、窓口調査では38.2%と他の調査より少なくなっています。全体集計としてみると、49.1%と半数近くが「自家用車」を主な交通手段としています。

この他では、いずれも「自転車」が第2位に続いており、窓口調査で23.5%、ホームページ調査（17.6%）と郵送調査（15.8%）では1割台となっています。



5. 市庁舎を川越駅西口に移転した場合の電車やバスの利用

市庁舎を川越駅西口に移転した場合に、電車やバスを利用「する」との回答は、郵送調査で42.5%、窓口調査（38.0%）とホームページ調査（31.8%）では3割台となっています。これを全体集計としてみると、「する」は約4割となっています。一方、「しない」はいずれの調査でも5割台となっています。

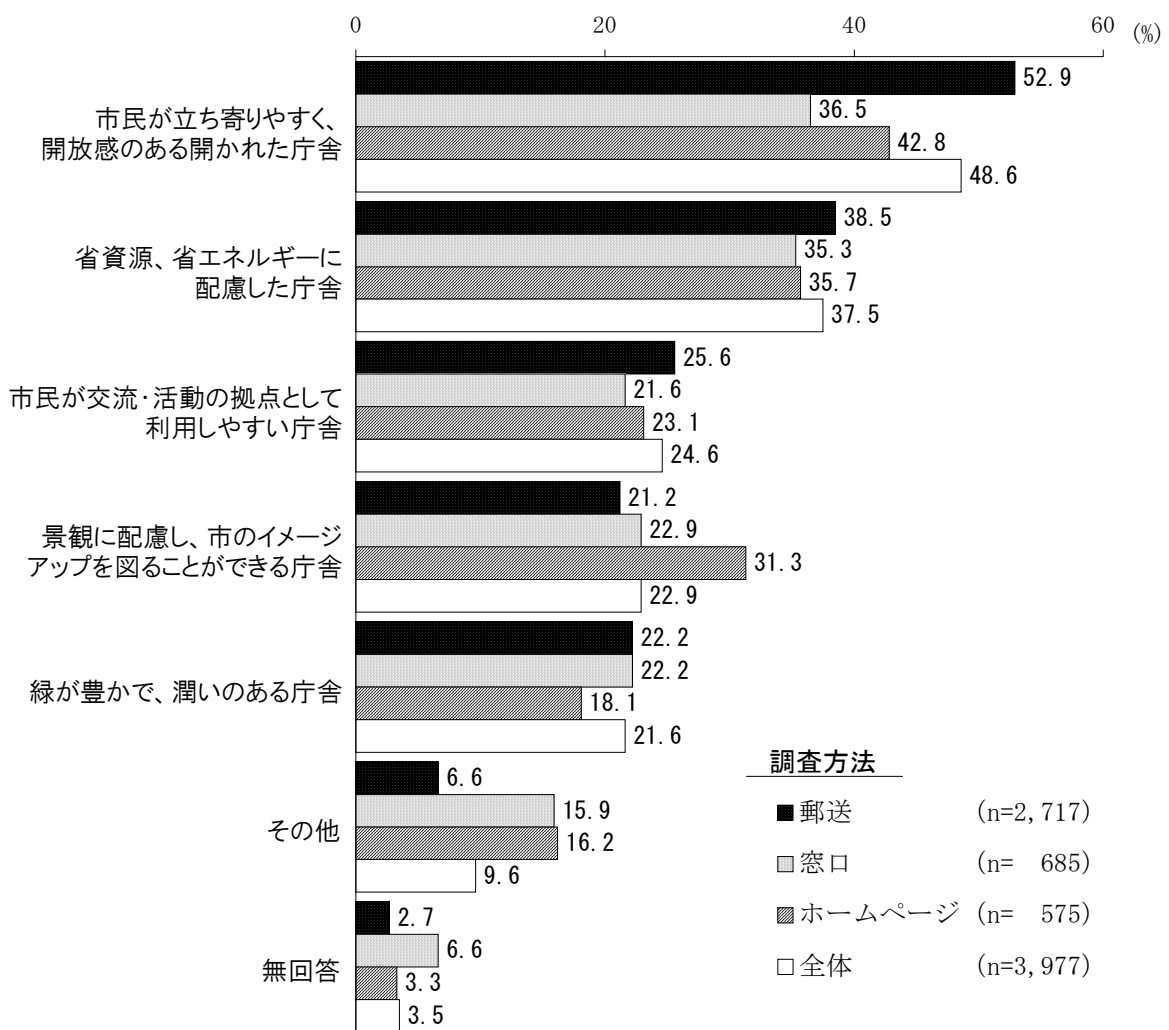


6. 新しい市庁舎の望ましいイメージ

新しい市庁舎の望ましいイメージは、いずれの調査方法でも「市民が立ち寄りやすく、開放感のある開かれた庁舎」が最も多く、郵送調査では52.9%と特に多くなっています。これを全体集計としてみると、48.6%と半数近くに達しています。

次いで、「省資源、省エネルギーに配慮した庁舎」もいずれの調査でも3割台に達しており、全体集計としてみても3割台となっています。

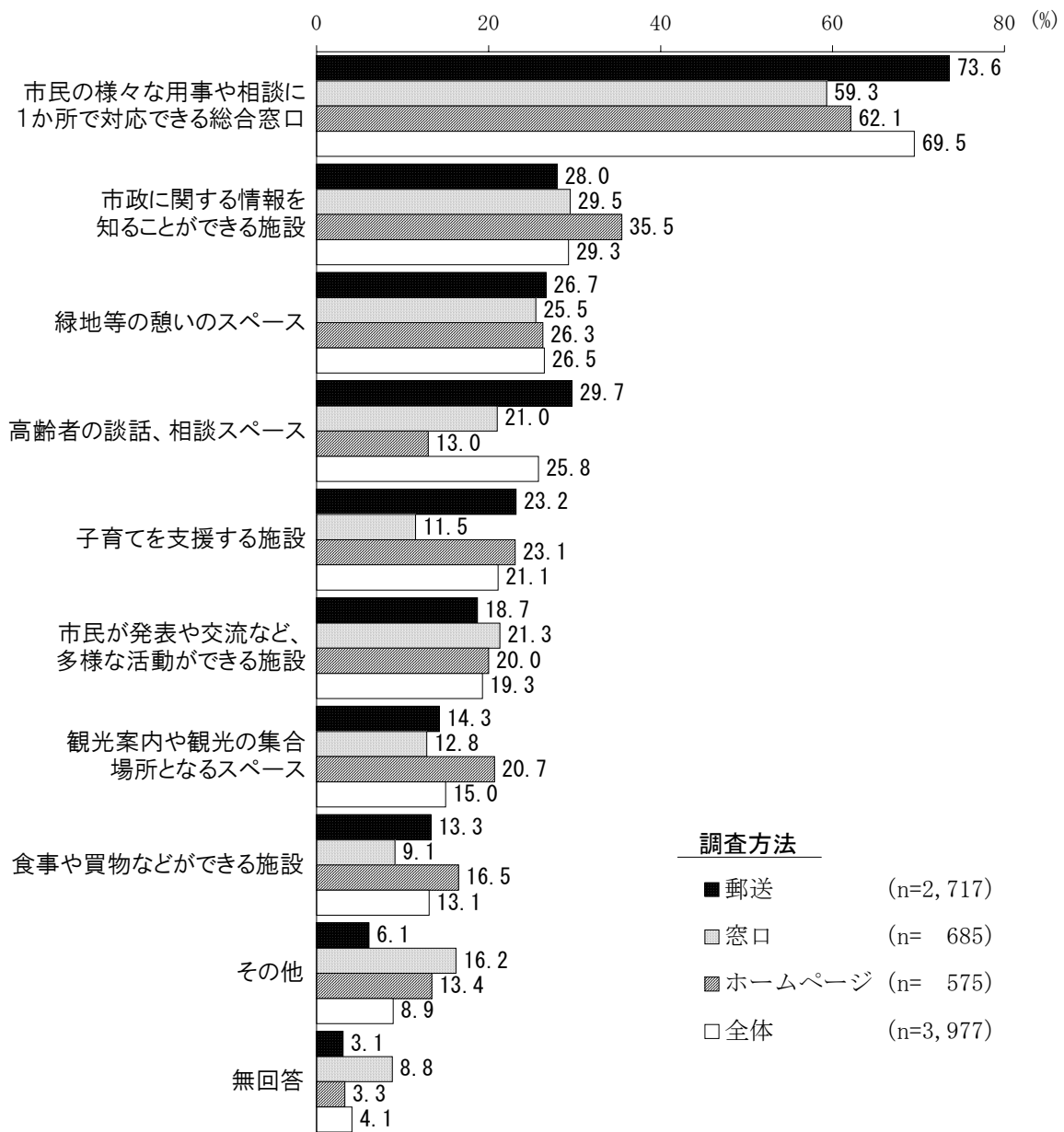
また、ホームページ調査では、「景観に配慮し、市のイメージアップを図ることができる庁舎」も31.3%と他の調査方法と比較して多くなっています。



7. 新しい市庁舎に望む機能や施設

新しい市庁舎に望む機能や施設は、「市民の様々な用事や相談に1か所に対応できる総合窓口」がいずれの調査方法でも特に多く、郵送調査で73.6%、ホームページ調査で62.1%、窓口調査で59.3%、全体集計としてみると約7割に達しています。

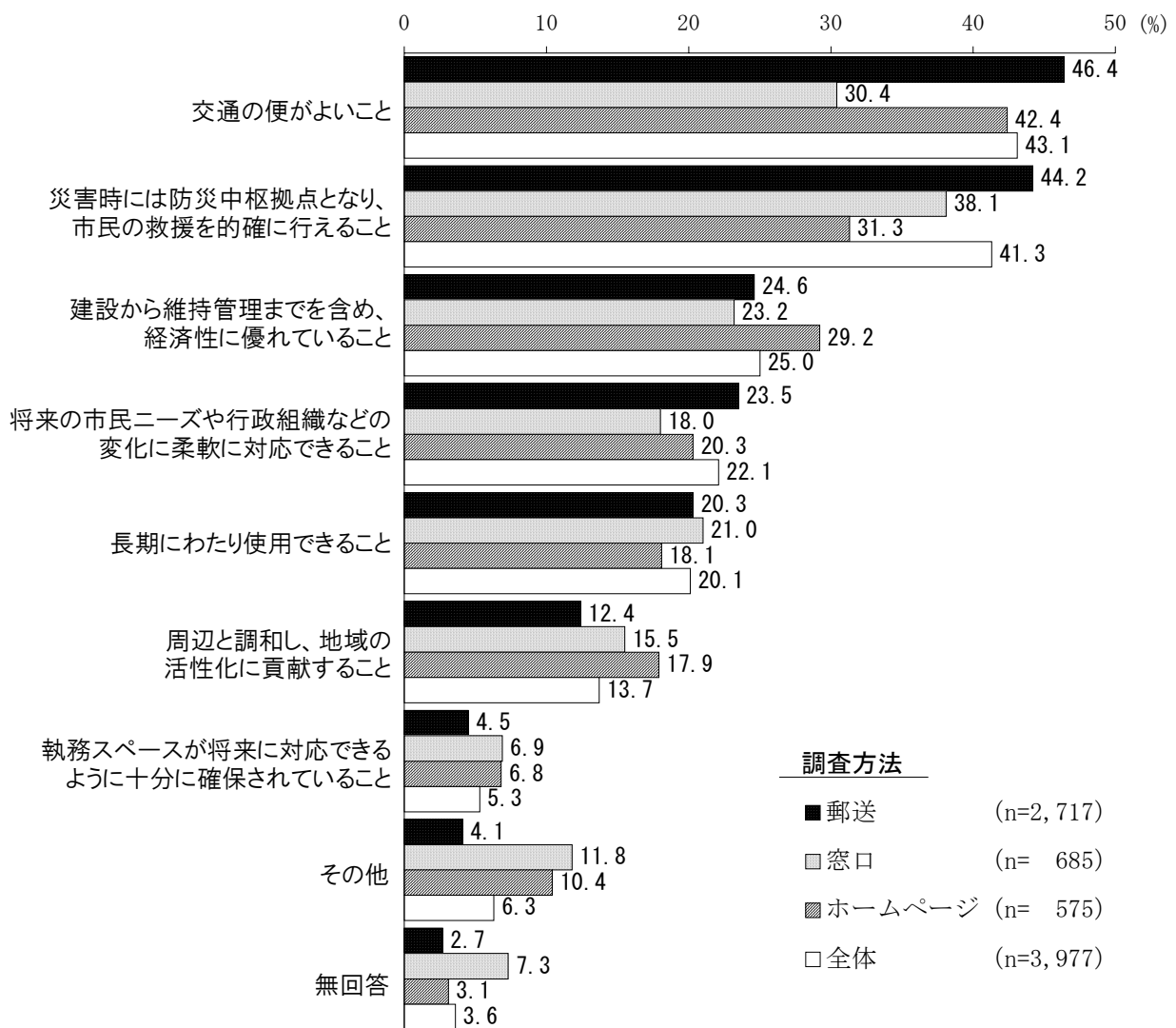
以下、全体としてみると、「市政に関する情報を知ることができる施設」、「緑地等の憩いのスペース」、「高齢者の談話、相談スペース」、「子育てを支援する施設」と続いています。



8. 新しい市庁舎の建設で重視すべきこと

新しい市庁舎の建設で重視すべきことは、「交通の便がよいこと」、「災害時には防災中枢拠点となり、市民の救援を的確に行えること」がいずれの調査でも3割から4割台に達しています。また、この2項目は全体集計としてみても4割台と多くなっています。

以下、「建設から維持管理までを含め、経済性に優れていること」、「将来の市民ニーズや行政組織などの変化に柔軟に対応できること」、「長期にわたり使用できること」などが2割から3割程度で続いています。

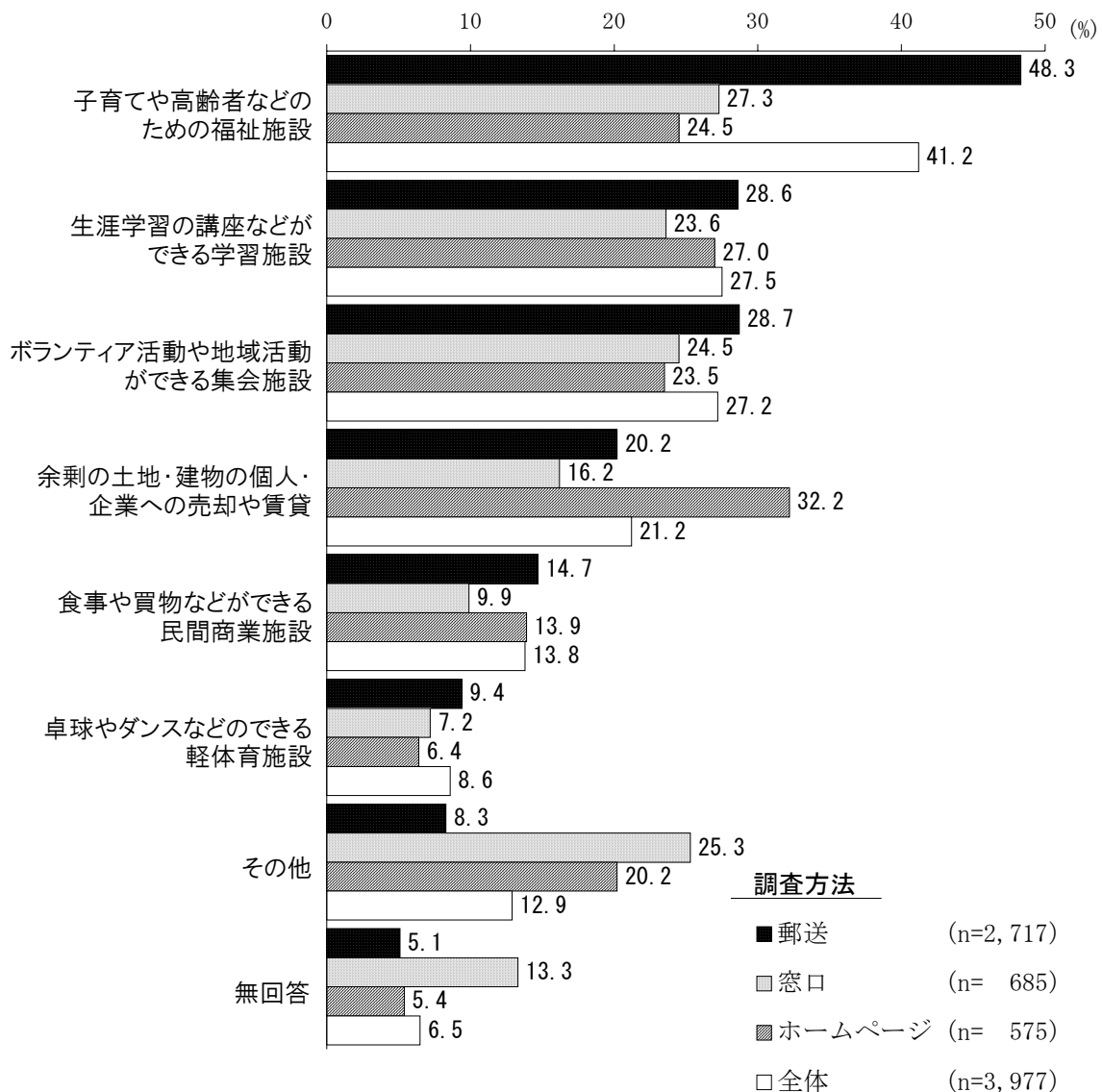


9. 移転後の現在の市庁舎の活用

移転後の現在の市庁舎の活用については、「子育てや高齢者などのための福祉施設」が多く、特に郵送調査では48.3%となっています。

以下、「生涯学習の講座などができる学習施設」、「ボランティア活動や地域活動ができる集会施設」が2割台で続いています。

また、「余剰の土地・建物の個人・企業への売却や賃貸」は郵送調査では約2割、窓口調査で1割台となっていますが、ホームページ調査では3割台と多くなっています。



自由意見のまとめ

このアンケートを通して多くの自由意見が寄せられました。各調査の意見をまとめると以下のようになっています。

単位：件

	郵送調査	窓口調査	H P調査	全体集計
市庁舎の西口移転について（P 6 参照）	519	411	343	1,273
移転予定地の活用、移転後の現在の市庁舎、場所の活用について	161	79	98	338
庁舎の建設や周辺整備について	277	84	67	428
建設のデザインやイメージについて	467	92	101	660
庁舎の移転や建替全般について	278	181	98	557
情報公開とアンケート調査の手法や内容について	94	76	59	229
その他	257	74	43	374
合 計	2,053	997	809	3,859



スマイルシティ・川越

※この報告書〔概要版〕は再生紙を使用しています。